

❖団体名	一般社団法人ピースポート災害支援センター
❖ASC2021 実施日	2023年2月16日

❖セルフチェック結果

指針項目	項目数	実現している項目数	実現していない項目数
組織運営基準	18	16	2
事業実施基準	11	10	1
会計基準	11	11	0
情報公開基準	4	4	0
合計	44	41	3

❖アカウントビリティへの考え方

ピースポート災害支援センター（PBV）は、団体が掲げるビジョン・ミッションに基づき、被災地での災害支援活動や災害に強い社会づくりに取り組む非営利団体です。

活動の実施やその効果、資金の活用、透明性のある組織運営について、活動を支える個人や組織、ともに活動を行うボランティアや団体、支援の受益者など当団体に関わる全ての人々へ対して、正確な情報を適切なタイミングで、分かりやすく説明することが責務であると考えています。

また、スタッフ一人ひとりがアカウントビリティの重要性を理解し、適切な事業運営に取り組むこと、説明責任を果たしていくことが重要だと考えます。

❖アカウントビリティ向上の取組み紹介

1. 職員間の情報共有
2. 各機関、組織、個人に対する報告、情報公開
3. 各事業ごとの報告書の作成、公開
4. ASC2021 実施時に、「実現していない」と選択した項目への対応

❖上記取組みの実施状況

1. 定期的な会議を設け、各事業の進捗や情報共有・議論を行っている。また、理事会等での内容や組織の方針なども適宜共有を行っている。なお、それらの情報データは全てオンラインのストレージサービスへ保存し、各スタッフの権限に応じて随時閲覧することができる。
2. 公式ホームページやメールマガジン、SNS等を活用し、事業や会計に関する最新情報の発信や報告を随時行っている。さらに、会計や就業規則のほか、コンプライアンス、ハラスメントの防止など各種規程を公式ホームページにて公開し、その遵守に努めている。
3. 災害支援活動については、活動完了時に、各事業ごとの報告書を作成し、取り組み内容や会計報告を実施している。報告書は公式ホームページにて公開しているほか、関係機関等に提出を行っている。
4. 今回の ASC 実施時に明文化されていなかった、「中長期計画」と「資金や物品の調達に関する規則」の作成等については、今後重点的に取り組んでいくため、体制や対応内容の検討を進めている。

